

2016年11月度 ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）議事要旨

作成：JGRA

日時：11月21日（月） 10時～12時

場所：ゴルフダイジェスト社 4階会議室

司会：手塚副委員長

1. 開会挨拶（馬場委員長）

NGKのゴルフ場入場者数データによると、70歳以上者が17%となっている。70歳代がこんなにゴルフすることは予想外であるが、将来展望を考えた時、早急に対応策を講じる必要がある。

2. 報告・検討事項

(1) 「大学のゴルフ授業」の充実を目指した産学連携について

資料に基づき、「報告事項①～⑩」について説明が行われた。（内容は資料参照）
ゴルフクラブについては、使用が進んでいない「ゴルマジ」用や「楽ゴル」用を転用することも可能なため、検討することとした。

(2) ゴルフ関連団体及び企業からのゴルフ活性化施策の実施状況報告と提案

- * 「PGAゴルフ市場再活性化策」の進捗状況報告・・・次回会議において報告。
- * 「ゴルマジ」の進捗状況報告・・・リクルートライフスタイル（資料参照）
4～6%程度の練習場しか参画していない。増加を目指し、リストを作成中。
トップ5の中で練習場連盟に加盟しているのは2練習場のみ。非加盟練習場へのアプローチのためには、地域のセミナーでゴルマジの説明をするか、会報誌に案内を同封するしかない。
- * 「ゴルフスタートアッププロジェクト」・・・楽天（資料参照）
平成29年1月1日より、楽ゴルクーポンを4,000円に変更すると共に、同伴プレーヤー同士でシェア出来るイメージを付加する。
- * 「ゴルフ場を地域との交流の場として活用した地方創成事業」・・・日本旅行
NGKと検討中であり、案が纏まった段階でGMACに報告する。

(3) GMACセミナーの内容、及び、今後の活動方針について

資料をもとにセミナーテーマと内容が提出され意見交換が行われた。

- 第一部の基調講演（スポーツ庁の政策）については、スポーツ庁に依頼することを承認した。
- 第二部以降については、下記の意見等が出され、12月度会議において最終決定することとした。
 - * 第二部の2017年GMAC活動方針は、方向性を示すのが大切であり、国の方針との協調を考えることが大事。
 - * 女性参加率をあげる提案を検討しては如何か。
 - * 「大学体育のゴルフ授業」に関して、GMAC参加者は日頃から報告を受けているが、末端まで情報は伝達されていない。よって、報告したほうが良い。
 - * 矢野経の早期リタイアについては、2012年のGMAC報告と重複しないか。
当時の報告は、26歳で開始し、途中リタイアが70%。リタイア理由は、「仲間がいない、上達しない」ことであり、対策として「仲間づくり」と「115切り」を提案した。
答えが同じであれば、矢野経が発表しなくても、視点を変えた提案を行えばよいのではないか。

* スポーツ庁の行政の考え方は、「ゴルフ業界からの纏まった提案がない場合、個別企業の提案に頼らなければいけなくなるかもしれない。個別企業からは、業界団体からあった提案も含めて一緒にやりたいという意見を聞いている。ただ、15兆円の達成にはゴルフ産業が必要だ」である。よって、早期リタイア対策の中で、スポーツ庁が考えていることに適合した施策が実施出来ないか。

これに対し、「スポーツ庁に沿わなければいけないのか」、「方向性だけでなく具体策をフェアまでに打ち出さないといけないのか」との意見が出された。

* 方針を提案し、その方針に基づいた活動を現場に行ってもらえないGMACでは、企画案を提案するのは無理。方向性を出すまでがGMACができる限界。

* 参加料を頂くセミナーなので、方向性を発表するだけのセミナーでは魅力がない。具体的な施策をプレゼンしなければ、会費を頂くことが出来ない。また、他団体のセミナーとの兼ね合いも考えたほうが良い。

* 具体的な施策を知りたい方の参加が多いと思うので、それを出さないとお金を取るのは無理。有料でやるからには目玉がないといけなく、継続中の方向性を発表するだけでは魅力がないのでは。

第二部は、具体的な施策をあまり意識しすぎず、ヒントをお伝えするだけでよく、第四部で具体策としてゴルマジ等の企画発表に結び付ければ良い。

* 過去の提案に基づく、成果を発表する必要もある。

3. 2016年第3回「日本ゴルフサミット会議」報告（平成28年11月15日）

①「統一テーマによるゴルフ活性化への取組み」

ア. ゴルフ振興中期目標・大学との産学連携・スポーツ庁長官杯実施報告

Gチャレ。パ協、JGA主催のJGAスロープレーティングのHDCCP大会。

イ. 選手強化・・・・・・JGAの育成基本方針（詳細は次回会議）

ウ. イメージアップ（前回会議で継続審議事項となっていた事項を決議）

（取組みの基本方針）

サミット会議参画団体が、あらゆる機会を捉え、「ゴルフのイメージアップ」並びに「ゴルフ産業のイメージアップ」に取り組む。

（具体的な活動）

イメージアップにつながる学術的研究・ゴルフ関連産業等の取組を集約し、公表する。サミット会議のHPやゴルフジャーナリスト協会を通しての記事により、拡散を目指す。

（公表対象事例）

* 「ゴルフ」と「健康」。

* ゴルフ場と地方自治体・地域産業との連携等、「地域創生」の一翼を担う産業としての理解度を高める活動。 * 「ゴルフ」の持つ教育的効果。

* 地球温暖化防止に貢献するゴルフ場の機能。

* 防災協定実施地域の公表。⇒協定地域拡大を目指す。

②2017年日本ゴルフサミット会議活動方針についての意見交換

「統一テーマによるゴルフ活性化への取組み」は継続実施。

「ゴルフ場利用税」廃止運動については、運営会議において各団体の意見聴取後、1月の会議において審議し、方針を決定。

「国家公務員倫理規程」改正運動については、国民の理解を得られる活動を実施。

③「ゴルフ新年会特別講演」は、鈴木 大地スポーツ庁長官に依頼。

*2017年第1回「日本ゴルフサミット会議」

平成29年1月18日(水)9時30分~11時(於)ANAインターコンチネンタルH

4. 各団体からの報告及び連絡事項

JGGA: フェア出展者数は同数。コマは減少。引き続き集めたい。

PGS: パブリック選手権をNGKと開催する。詳細は決まり次第発表する。

「全日本アマチュアゴルファーズ選手権」に名称変更。

JGRA: 1/27に新年会。18-20時。原宿南国酒家。詳細はメールと郵送。

JGGA: ゴルフフェアにおいて、新たなるセミナーを準備中。

5. 委員会開催日程

12月15日(木)15時~17時(於)八王子スカイホテル 会議後「忘年会」

12月16日(金)懇親ゴルフプレー(於)八王子カントリークラブ

(出欠締切日は、11月21日)

2017年1月20日(金)10時~12時(於)ゴルフダイジェスト社

2月21日(火)10時~12時(於)ゴルフダイジェスト社

3月16日(木)10時~12時(於)ゴルフダイジェスト社

以上